



化学職パンフレット

新しい茨城

～ 安心で快適な生活環境を ～



職種紹介

化学職は、大気汚染の防止、湖沼・河川の水質保全、公害防止、廃棄物などの環境問題や原子力などの防災・危機管理に対応するための調査研究、監視観測のほか、上水道・下水道の水質監視、中小企業支援のための技術開発などの業務を行います。

(参考) <茨城県職員採用大学卒業程度試験案内によると>

化学職の採用時の勤務の場所は、「知事部局等の本庁又は出先機関で、主に環境に関する調査研究及び監視観測、上・下水道の水質検査又は工業、先端技術に関する試験研究等の業務に従事します。」と、記載。

業務内容

(1) 環境保全

本庁：県民生活環境部（環境政策課、環境対策課、廃棄物規制課、資源循環推進課）
出先：県民センター環境・保安課、霞ヶ浦環境科学センター

- 県の環境保全政策の企画立案、調整、広報・啓発
- 事業所等に対するばい煙、排水等の規制指導
- 環境（水質、大気、土壌、騒音、悪臭等）に関する分析・研究 など

(2) 防災・危機管理

本庁：防災・危機管理部（原子力安全対策課、消防安全課）
出先：環境放射線監視センター

- 原子力の安全政策の企画立案、調整、広報・啓発
- 環境放射線等の監視・分析
- 高圧ガスの保安監督指導 など

(3) 水質確保

本庁：土木部（下水道課）、企業局（施設課）
出先：下水道事務所、水質管理センター、水道事務所

- 上水道水質の監視分析
- 下水道水質の監視分析

(4) 産業振興

本庁：産業戦略部（技術革新課、科学技術振興課）
出先：産業技術イノベーションセンター、繊維高分子研究所

- 生産技術の指導、研究開発 など



主な配置先

部局	本庁 (水戸市)	出先機関・研究機関
総務部		○ 県民センター環境・保安課 (4センター:常陸太田市、鉾田市、土浦市、筑西市)
県民生活環境部	○ 生活文化課 ○ 環境政策課 ○ 環境対策課 ○ 廃棄物規制課 ○ 資源循環推進課	【研究機関】 ○ 霞ヶ浦環境科学センター(土浦市)
防災・危機管理部	○ 消防安全課 ○ 原子力安全対策課	【研究機関】 ○ 環境放射線監視センター (ひたちなか市)
保健医療部		【研究機関】 ○ 衛生研究所(水戸市)
産業戦略部	○ 技術革新課 ○ 科学技術振興課	【研究機関】 ○ 産業技術イノベーションセンター (茨城町) ○ 繊維高分子研究所(結城市)
土木部	○ 都市計画課 ○ 下水道課	○ 鹿島下水道事務所(神栖市) ○ 流域下水道事務所(土浦市) (浄化センター4所: 潮来市、利根町、ひたちなか市、 下妻市)
企業局	○ 施設課	○ 企業局水質管理センター (土浦市) ○ 企業局水道事務所 (4所7支所:土浦市、鹿嶋市、 筑西市、那珂市 ほか)

※この他、政策企画や国・議会調整など、幅広く行政事務を行う部署への配属あり

先輩からのメッセージ①

化学



嶋田 麻里恵 主任 2009年度採用
 2009 県民生活環境部霞ヶ浦環境科学センター
 2012 総務部鹿行県民センター
 2015 企業局水質管理センター(現所属)

大気汚染の防止、湖沼・河川の水質保全、騒音や放射能など広く環境問題に対応するための調査研究、監視観測を行うほか、県内企業を支援するための研究開発を行います。

主な勤務課所：本庁関係課、県民センター、霞ヶ浦環境科学センター、環境放射線監視センター、衛生研究所、産業技術イノベーションセンター、下水道事務所、企業局水質管理センター

茨城県の環境や水道水の安心安全を守る

茨城県職員を選んだ理由・動機を教えてください。

環境問題に興味があり、特に日本で2番目に大きい湖で、農業・漁業・水道など様々な利用され茨城県民の生活を支えている霞ヶ浦の水質改善に携わりたいと思い、志望しました。

現在の仕事内容と魅力を教えてください。

水道水やそのもととなる湖沼・河川中に含まれる化学物質の分析、水処理を行う上で障害となる生物の調査などを行っています。私たちの仕事が水道水の安心安全につながると思うと責任の重さとやりがいを感じます。職場は同年代や女性が多く、仕事上の課題など難しい話からプライベートな悩みの相談など様々な話がしやすい雰囲気の中で楽しく仕事ができています。

先輩からのメッセージ

化学職は実験室で分析する以外に行政的な仕事も多く、配属先や業務分担により多種多様な業務があります。辛い仕事や難しい課題などありますが、快適な県民生活を支え、また茨城県の豊かな環境を守り活かすために、一緒に切磋琢磨しながら働きましょう。



茨城県職員採用案内2021より抜粋

茨城県職員採用案内2020より抜粋



中村 美早紀 主任 県民生活環境部
 霞ヶ浦環境科学センター
 2009年度採用
 2009 土木部鹿島下水道事務所
 2011 企業局水質管理センター
 2016 現所属

化学

大気汚染の防止、湖沼、河川の水質保全、騒音や放射線など広く環境問題に対応するための調査研究、監視観測を行うほか、中小企業支援のための技術開発を行います。

主な勤務課所：本庁関係課、県民センター、霞ヶ浦環境科学センター、環境放射線監視センター、衛生研究所、産業技術イノベーションセンター、下水道事務所、企業局水質管理センター

安心して快適な生活環境を守るため

茨城県職員を志望した理由を教えてください。

私は、学生時代に様々な環境問題について学んだことがきっかけで、故郷である茨城県の環境保全に携わる仕事がしたいと考えるようになり、志望しました。

現在の仕事内容や魅力を教えてください。

現在は、茨城県内の大気汚染や騒音被害の防止のため、有害大気汚染物質調査や航空機騒音実態調査を実施して状況を把握し、環境基準等の監視を行っています。目立つ仕事ではありませんが、県民の皆様への健康に直結する非常に大切な役割だと感じています。職場は、明るく話しやすい雰囲気です。分からないことがあった時などは相談して周囲からアドバイスをもらい日々勉強しています。

先輩からのメッセージ

化学職は、行政・研究等の様々な機関に配属され、幅広い分野で活躍することができます。茨城県の安心して快適な生活環境を守るため、一緒に働いてみませんか。

先輩からのメッセージ②



大内 孝雄 主任 県民生活環境部環境対策課
(2011年度採用)

2011 生活環境部霞ヶ浦環境科学センター
2017 現所属

化学

大気汚染の防止、湖沼、河川の水質保全、騒音や放射線など広く環境問題に対応するための調査研究、監視観測を行うほか、中小企業支援のための技術開発を行います。

主な勤務課所 本庁関係課、県民センター、霞ヶ浦環境科学センター、環境放射線監視センター、衛生研究所、産業技術イノベーションセンター、下水道事務所、企業局水質管理センター

安心で快適な生活環境を守る

学生時代に環境問題に興味を持ち、その後に学ぶ中で身近な環境を守りたいと考え、県職員を志望しました。

現在は、霞ヶ浦の水質保全に関する業務に取り組んでいます。霞ヶ浦は水道の水源や漁業などで重要な役割を果たしていますが、あまり水質は良くありません。そこで、水質浄化施設を設置するなどの取組を行い、2018年には本県で開催された「第17回世界湖沼会議」の場で発表しました。霞ヶ浦の水質浄化という目標に向かって、県だけでなく、国や市町村、事業者や住民の方など、様々な立場の方と一緒に計画を進めていくことにやりがいを感じています。

業務に当たっては、住民の方に説明する機会が多いので、専門的な内容をわかりやすく伝えることに気をつけています。

受験者の方へ

化学職には、本庁以外に調査研究や水質検査を行う機関があり、様々な視点から環境に関わることができます。茨城県の安心で快適な生活環境を守るため、一緒に働いてみませんか。



「新しい茨城」の
1ページをつくらう！

茨城県職員採用案内2019より抜粋

茨城県職員採用案内2018より抜粋



化学

大気汚染の防止、湖沼、河川の水質保全、騒音や放射線など広く環境問題に対応するための調査研究、監視観測を行うほか、中小企業支援のための技術開発を行います。

主な勤務課所 本庁関係課、県民センター、霞ヶ浦環境科学センター、環境放射線監視センター、衛生研究所、工業技術センター、下水道事務所、企業局水質管理センター



小田主任 生活環境部環境対策課
平成23年度採用

環境保全対策を推進する

私は、大学で様々な環境問題について学んだことがきっかけで、生まれ育った茨城県の環境を保全する仕事がしたいと思い、県職員を志望しました。

現在は、環境対策課の世界湖沼会議準備室で、平成30年10月に本県で開催する第17回世界湖沼会議に向けて、分科会のプログラム構成の検討、開催案内書の作成などの開催準備業務に携わっています。多くの大学の教授や、研究機関の専門家と意見交換をしながら国際会議をつくりあげていくことにやりがいを感じています。

日々の業務に当たっては、県民の生活環境を保全し、住みよい県を守っていくことを考えています。

受験される方へ

化学職は行政・研究等の幅広い分野に配属されるため、様々な経験をして新しい知識を得ることができます。茨城県の安心で快適な生活環境を守るため、一緒に働いてみませんか。

先輩からのメッセージ③

化学

大気汚染の防止、湖沼、河川の水質保全、騒音や放射線など広く環境問題に対応するための調査研究、監視観測を行うほか、中小企業支援のための技術開発を行います。

【主な勤務課所】

- ・本庁関係課・県民センター
- ・霞ヶ浦環境科学センター
- ・環境放射線監視センター・衛生研究所
- ・工業技術センター・下水道事務所
- ・企業局水質管理センター

先輩からのメッセージ

化学職は幅広い分野に配属されるため、様々な経験をして新しい知識を得ることができます。茨城県の安心で快適な生活環境を守るため、一緒に働いてみませんか。



相馬 主任

生活環境部 環境対策課 (平成22年度採用)

環境保全対策を推進する

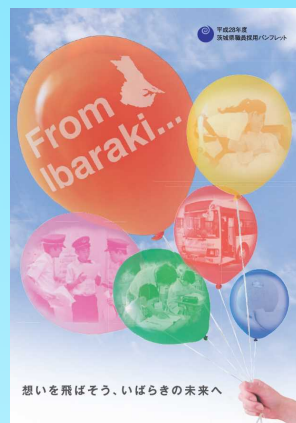
私は、大学時代に土壤汚染を研究していたことがきっかけで、大気・水・土壌それぞれが関わりあって環境問題が起きていると感じるようになり、それらに総合的に取り組むことができる県職員に魅力を感じました。

現在は、環境対策課で、霞ヶ浦の水質の分析データの取りまとめや評価、第7期霞ヶ浦に係る湖沼水質保全計画の策定や、水質浄化施設を効果的に運転する検討などに携わっています。霞ヶ浦の水質保全には、住民や農業、畜産など多方面の協力が不可欠です。それぞれの立場を踏まえながら、「泳げる霞ヶ浦」という大きな目標に向かって水質浄化対策に取り組んでいくことにやりがいを感じます。



茨城県職員採用案内2017より抜粋

茨城県職員採用案内2016より抜粋



化学

大気汚染の防止、湖沼、河川の水質保全、騒音や放射線など広く環境問題に対応するための調査研究、監視観測を行うほか、中小企業支援のための技術開発を行います。



鹿行県民センター
佐藤 技師 (平成22年度採用)

化学の視点から茨城を見つめる

私は、身近な環境問題に携わっていきいたいという思いから、県民の視点をもって環境を幅広く改善、保護していける業務内容に大きな魅力と可能性を感じて県職員、特に化学職を志望しました。現在は、県民センターに所属し、工場立入検査での事業所指導や排水検査のほか、地下水調査等を担当しており、現場に近い場所で公害防止に携われる日々によりやりがいと生きがいを感じています。また、東日本大震災発生時には原子力安全対策課員として、庁内の最前線で災害対応に当たりました。化学職の業務は幅広い分野にわたり、広い視野で茨城を支えられる業務内容が魅力です。

主な勤務課所

- ・本庁関係課・県民センター・霞ヶ浦環境科学センター・環境放射線監視センター
- ・衛生研究所・工業技術センター・下水道事務所・企業局水質管理センター

先輩からの
メッセージ

化学の知識はさまざまな場面で力になってくれます。難しい課題も多いですが、意欲と根気強さが大切です。一緒に茨城を輝かせる、元気な未来の化学職をお待ちしております。

給与・勤務条件・福利厚生

茨城県職員採用案内2022より抜粋

給与

新規採用職員の給与の例は下表のとおりです。
(2022年4月1日現在)

区分	学歴	給料月額
大学卒業程度	大学卒	200,022円
高校卒業程度	高校卒	164,194円

※採用前に職歴がある場合は、この金額に一定額が加算されます。

- 職種・勤務課所によっては研究職・医療職・福祉職の給料表が適用され、金額が異なる場合があります。
- 6%の地域手当を含んだ額です。
- このほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当等が支給されます。
- 期末・勤勉手当(ボーナス)は年2回(6月、12月)支給されます。

勤務時間と休暇制度

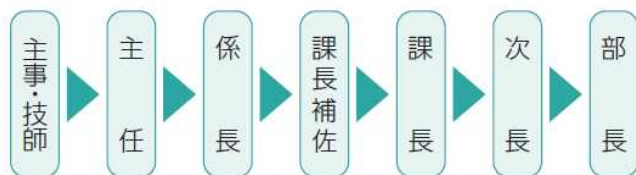
- 勤務時間は原則として午前8時30分～午後5時15分です(時差出勤制度[11ページ]もあります)。
- 年次休暇(有給)は1年につき20日付与されます。
- このほか、夏季休暇(5日)、育児休業、特別休暇(結婚・忌引・介護等)等があります。

配置換と勤務先

年1回、勤務についての希望調査を行い、これらを参考に配置換が行われます。配置換のサイクルは3～5年が目安で、本庁と出先機関、知事部局と教育委員会・行政委員会等との人事交流も行われています。

昇任

最初は主事又は技師として採用され、その後は、勤務成績に基づき、選考により上位の職に昇任します。



福利厚生

● 共済制度

職員やその家族(被扶養者)が病気やケガ、出産、休業等をした際に必要な給付をするほか、職員の退職後の生活を保障するための年金の給付、住宅購入や結婚時等に必要となる資金の貸付等を行っています。

● 健康管理・健康増進

全職員を対象とした定期健康診断のほか、人間ドック等に対する助成、心や身体に不安を抱えている職員を対象にした健康相談等を行っています。また、職員の健康増進を図るための施設として、県庁敷地内に福利厚生棟(体育館、トレーニング室等)を設置しています。

● 県庁内保育所

職員が仕事と子育てを両立できる働きやすい環境づくりを推進するため、県庁内保育所「ひより保育園」を運営しています。



県庁内保育所の様子

● サークル

体育系では野球、サッカー、テニス、バドミントン、陸上、スキー、剣道、弓道、山岳等、文化系では陶芸、生花、神輿、将棋等のサークルが活動しています。



県庁剣道部の練習の様子

県の仕事をもっと詳しく知りたい方は・・・

茨城県職員ガイダンス 例年1～2月開催

県職員の仕事に興味・関心を持つ方を対象としたガイダンスを開催しています。各職種の業務内容などを説明するほか、個別相談も行っています。

問合 人事委員会事務局(029-301-5549)

インターンシップ 例年夏頃に開催

県庁内及び各出先機関において就業体験を行う県庁インターンシップを実施しています。

問合 総務部人事課(029-301-2263)

その他の職員の採用

特殊な知識、技能、資格を必要とする職種は、欠員がある場合に随時選考により採用しています。茨城県ホームページの募集採用欄をご覧ください。

HP <https://www.pref.ibaraki.jp/index.html>

なお、以下の職種については、お問い合わせ先が異なります。

育休任期付職員等	総務部人事課	TEL.029-301-2263
小・中学校教諭等	教育庁義務教育課	TEL.029-301-5220
高等学校教諭等	教育庁高校教育課	TEL.029-301-5256
特別支援学校教諭等	教育庁特別支援教育課	TEL.029-301-5275
看護師等	病院局経営管理課	TEL.029-301-6518
警察官	警察本部警務課	TEL.0120-314-058

採用試験案内

茨城県職員採用案内2022より抜粋

応募から採用までの流れ



2022年度試験日程

試験区分	受験資格	試験案内公表日	受験申込み	第1次試験 [合格発表日]	第2次試験 [合格発表日]
大学卒業程度	1993年4月2日から 2001年4月1日までに生まれた人 ※一部の職種は異なる場合があります。詳細は試験案内を確認してください。	4/27(水)	4/27(水)～ 5/18(水)	6/19(日) [6/28(火)]	7/8(金)～8/23(火) [8/30(火)]
高校卒業程度	2001年4月2日から 2005年4月1日までに生まれた人	4/27(水)	7/1(金)～ 8/19(金)	9/25(日) [10/4(火)]	10/12(水)～10/31(月) [11/8(火)]

※新型コロナウイルス感染者や濃厚接触者に該当したこと等により試験当日受験ができなかった者のうち、希望者については、追加試験を実施します。

試験の方法 ※2021年度のもので、変更される場合もありますので、詳細は試験案内を確認してください。

区分	大学卒業程度		高校卒業程度	
	内容	配点(700点満点)	内容	配点(700点満点)
第1次試験	教養試験 [2時間] (択一式:50問出題40問選択回答)	事務:150点 事務以外:120点	教養試験 [2時間] (択一式:50問全問解答)	事務:300点 事務以外:150点
	専門試験 [2時間] (択一式:事務50問出題40問選択回答 事務以外40問全問解答)	事務:150点 事務以外:180点	専門試験 [2時間] (択一式:40問全問解答) ※事務以外のみ実施	事務以外:150点
第2次試験	論文試験 [1時間20分] (600字以上1,000字以内)	50点	作文試験 [1時間] (500字以上800字以内)	50点
	口述試験 (集団討論及び個別面接2回)	集団討論:100点 個別面接:250点	口述試験 (個別面接1回)	350点
	適性検査	(点数化しません)	適性検査	(点数化しません)

主な採用試験及び採用選考の実施状況

区分	職種	2021年度					2020年度				
		採用 予定 名程度	受験 人	1次 合格 人	最終 合格 人	競争 率 倍	採用 予定 名程度	受験 人	1次 合格 人	最終 合格 人	競争 率 倍
大卒程度試験	事務(知事部局等)	69	437	177	87	5.0	67	580	186	86	6.7
	事務(警察本部)	12	62	30	14	4.4	8	38	19	11	3.5
	電気	2	10	7	3	3.3	1	13	5	2	6.5
	機械	3	7	4	4	1.8	1	4	4	1	4.0
	土木	20	31	24	15	2.1	9	37	29	12	3.1
	建築	2	11	8	3	3.7	3	4	4	2	2.0
	化学	5	11	10	7	1.6	3	21	10	5	4.2
	薬剤師	5	8	8	5	1.6	4	8	8	4	2.0
	管理栄養士	1	14	5	2	7.0	1	16	5	1	16.0
	農業	19	48	36	19	2.5	15	51	39	18	2.8
	農業土木	5	8	8	5	1.6	4	10	10	5	2.0
	畜産	6	8	7	7	1.1	3	10	9	4	2.5
	林業	6	5	3	1	5.0	6	9	6	4	2.3
	水産	3	10	6	3	3.3	5	16	12	4	4.0
	獣医師	※2021年度から採用選考で実施					7	2	2	2	1.0
	福祉	11	30	14	12	2.5	12	28	21	15	1.9
	心理	4	17	9	5	3.4	4	17	12	5	3.4
計	173	717	356	192	3.7	153	864	381	181	4.8	
高卒程度試験	事務(知事部局等)	32	197	99	40	4.9	31	202	98	42	4.8
	事務(警察本部)	8	51	27	9	5.7	10	56	31	12	4.7
	土木	1	3	3	2	1.5	1	7	4	2	3.5
	農業	1	7	3	1	7.0	1	6	4	0	—
	計	68	386	209	85	4.5	73	423	222	98	4.3
社会人選考	事務(知事部局等)	12	184	31	8	23.0	10	274	34	10	27.4
	事務(警察本部)	1	16	5	0	—	2	34	8	1	34
障害者選考			2021年度		2020年度(1回目)						
	事務(知事部局等)	5	38	26	5	7.6	13	54	37	8	6.8
	事務(警察本部)	1	3	3	0	—	2	3	1	0	—
	事務(小中学校)	1	2	1	1	2.0	1	2	0	1	—

採用試験に関する Q & A

- Q 大学卒業程度の採用試験は、大学の卒業(見込)者以外は受験できないのですか。
- A 大学卒業程度の試験は、試験問題の程度が大学卒業程度の学力を必要とする試験という意味で、受験資格を満たしていれば学歴に関係なく受験することができます。また、高校卒業程度試験は高校卒業程度の学力を必要とする試験になります。
- Q 理科系の学部出身ですが、事務職を受験できますか。
- A 受験資格を満たしていれば受験できます。学部や専攻内容は問いません。
- Q 県外出身者や既卒者は不利でしょうか。
- A 受験資格は一部の職種を除き、年齢のみが要件となっています。また、合格者は、採用試験の成績順に決定され、出身地、出身校などは試験の成績に全く関係ありません。
- Q 試験に合格すれば必ず採用されますか。
- A 採用手続きは、各任命権者(知事、教育委員会、警察本部長等)が行います。最終合格者の人数は、退職者見込みや採用辞退見込みなどをもとに決定されますので、その状況によっては採用されないこともあります。ただし、最近では、合格者が辞退しない限り最終合格者全員が採用されています。

※人事委員会事務局ホームページにはこのほかのQ&Aも掲載しています。

【お問い合わせ先】

- 業務内容等 → 茨城県 県民生活環境部 環境対策課
TEL : 029-301-2956 FAX : 029-301-2997 E-mail : kantai@pref.ibaraki.lg.jp
- 採用試験関係 → 茨城県 人事委員会 事務局
TEL : 029-301-5549 FAX : 029-301-5559 E-mail : saiyoushiken@pref.ibaraki.lg.jp
URL : <http://www.pref.ibaraki.jp/jinjiin/saiyojyoho.html>



【2022年12月作成】